

～子どもの健全な成長を支える家庭の役割～

郡山市立赤木小学校長 鈴木 久

桜が咲き誇る季節となりました。保護者の皆さまには、本校教育に深いご理解と温かいご支援をいただき深く感謝申し上げます。

さて、昨今の教育事情においては、保護者による児童虐待・ネグレクトによる死亡事故、いじめが原因と思われる自殺、不登校児童生徒の増加などが大きな社会問題となっております。子どもの豊かな心、優しい心を育てるためには、学校と家庭、地域が連携し合って、子ども一人ひとりを温かく見守り、適切に指導していくことが大切です。

とりわけ、家庭の役割は重要であり、子どもの健全な成長を支える最も重要な場所となります。

子どもにとっての家庭は、家族の深い愛情と信頼の絆で結ばれた「安らぎの場」であること、そして「鍛錬の場」であることを踏まえながら、お子様の教育にあたっていただきたいと思います。

1. 家庭は深い愛情と信頼で結ばれる「安らぎの場」です。

- (1) 子どもが家族の深い愛情につつまれ、温かさを感じられる時間や場をつくることが大切となります。
- (2) 子どもが伸び伸び育つためには、子どものよさを認め、励ますことが大切です。
- (3) 子どもが友だち関係やいじめなどの不安・悩みなどを打ち明けられるように、夕食時など、気軽に話せる「家族団らん」の時間をつくることが大切となります。
- (4) 「早寝・早起き・朝ご飯」の習慣をしっかり身に付けさせてください。

2. 「命」の大切さ、「命」の尊さを繰り返し教えてください。

- (1) 「どんなことがあっても、いじめは人として絶対に許されない」ということを繰り返し教えてください。
- (2) 祖父母、両親、そして子どもへと命はつながっています。自分の命を守り、生きることが、すばらしく、かけがえのないことを教えてください。
- (3) 人は、互いに支え、支えられて生きていること、決して一人では生きていけないことを機会あるごとに教えてください。

3. 「しつけ」は、家庭の重要な責任であり役割です。(鍛錬の場)

- (1) ルールを守ること、他人を思い遣ること、弱いものを助けることなど、日常生活の中で教えてあげてください。
- (2) あいさつや返事、ことば遣い、くつを揃えるなどの基本的な生活習慣がしっかり身につけられるようご指導ください。
- (3) 子どもの訴えを鵜呑みにすることなく（子どもは自分の都合のいいように話すことがあります）、ゆっくり丁寧に聞き取ることがその後の対応に生きて働きます。

子どもの言動で気になることを見たり聞いたりしたときは、迷うことなく、学校に相談してください。また、スクールカウンセラーにも相談できます。